

# 日立市美術展覧会

## 出品作品募集



9月10日(土)から18日(日)まで日立シビックセンターで開催する「日立市美術展覧会」の作品を募集します。

- 対象** 次のいずれかに該当する高校生以上の方  
■市内在住か通勤・通学している  
■市内出身 ■市内の団体に活動している
- 部門** 洋画、日本画、書道、デザイン、写真、彫刻、工芸
- 出品料** 1点2,000円(学生は1,000円)  
\*作品は未発表のもので各部門1人2点以内(書道・写真は1点)
- 申し込み** 9月3日(土)・4日(日)の作品搬入時(午前10時～午後5時)に、所定の申込書(各交流センター、日立・多賀市民会館、ゆうゆう十王Jホール、日立シビックセンター、文化・国際課にあります)と出品料を会場受付へ。詳しくは問い合わせてください。  
\*書道、デザイン、彫刻、工芸は9月4日のみとなります。
- 問合せ** 日立シビックセンター ☎24-7711



## ひたちアートプロジェクト絵画公募展 「日立のまちに彩りを」

### 作品募集

9月18日(日)から10月16日(日)まで郷土博物館で開催する「ひたちアートプロジェクト絵画公募展」の作品を募集します。

**テーマ** 「未来につなげたいもの」

**募集期間** 8月1日(月)～9月3日(土)

**対象** 年齢を問わず、どなたでもご応募できます。

\*個人で制作したものだけでなく、友人や家族と共同で制作した作品も受け付けます。

**作品規格**

- 四つ切り画用紙(54×38cm)
- 構図=横位置

■画材=絵の具(水彩・油彩・アクリル)、クレヨン、パステル、各種鉛筆、ペンなど  
\*蛍光色、毛糸などの立体物、油彩、アクリルなど、厚みのあるものは出品不可

**その他** 申し込み方法など、詳しくは右記QRをご覧ください。



**問合せ** 文化・国際課 ☎内線535



# 日上市さくらのまちづくり基本計画

## ～ひたちさくら<sup>いろ</sup>プラン～を策定しました

本市のシンボルである桜は、市民と企業が力を合わせて煙害を克服した力強い歴史の中で育まれてきました。まちの発展とともに桜を大切にしてきた先人たちの想いを受け継ぎ、市民・企業・行政の協働により桜を守り育てる意識の醸成を図るとともに、さくらのまちづくりを推進するための指針となる基本計画を策定しました。

市民の皆さまとともに、さくらのまち日立の原風景を次の世代に引き継いでいくための施策に取り組んでいきます。

### 計画期間

令和4（2022）年度から令和13（2031）年度までの10年間

（第1期計画期間 令和4（2022）年度から令和8（2026）年度の5年間）

## 4つの基本方針と基本施策

### 1 「さくらのまち日立」の原風景を次の世代に引き継ぐまちづくり



鞍掛山さくらの山づくり整備活動

- 市民や企業との協働による桜の樹勢点検
- 地域コミュニティによる桜を守り育てる体制づくり
- 桜の知識や技能を有する「ひたち桜守」の認定
- 名木の保全と樹勢回復

### 2 誇れるふるさとのシンボルとしての意識の醸成



小学生対象のさくら教室

- 地域を代表する「わがまちの桜」選出
- 未来を担う子どもたちが学ぶ「さくら教室」の開催
- 桜とふれあう植樹祭や観察会の開催
- 企業や教育・研究機関と連携した桜材の活用研究

### 3 桜を活かした魅力的な交流拠点の創出



市固有の桜「日立紅寒桜」の活用

- 桜の重要管理拠点の再整備
- 「ひたちらしさ」を演出する市固有の桜名所づくり
- 魅力ある新たな桜の名所創出
- 桜の名所をつなぐ回遊性の創出

### 4 さくらのまちづくりによる地域の活性化



日立さくらまつり

- 桜と観光資源を結びつけた観光振興
- 企業等との連携による桜の特産品の開発・販売促進
- SNSを活用した桜の情報発信強化
- 市内外の支援者による「桜のサポーター制度」創出

## 今年度の主な取組：重要管理拠点の再整備

### 平和通り



「ソメイヨシノ」を計画的に更新します！

### かみね公園



「ジンダイアケボノ」や「日立紅寒桜」の植樹を進めます！

\*計画は、市のHPでご覧になれます。また、今後市役所、各支所・図書館などで閲覧用の冊子を配架します。

問合せ さくら課 ☎内線 591

